



# 第1会場●2F 第4研修室

■司 会／宇井 知隆 鹿児島県始良市教育委員会社会教育課 課長補佐  
田中みさ子 佐賀市立南川添公民館 公民館主事

分科会の進め方 10:45~10:50

1 開成中学星サンタ～中学生の地域交流の創出～ 10:50~11:20

宮田 朋美(佐賀県佐賀市) 佐賀市立開成公民館 主事

「開成中学星サンタ」は、サンタクロースに扮した中学生が、地域の保育園や希望した一般家庭等を訪問し、様々な家庭や子どもと交流する活動です。目的は、地域の一員としての自覚の醸成と、若者の新たな層の地域活動への参加促進等です。この活動は、「開成公民館」と「まちづくり協議会子ども部会」の共催で行っています。これらの、「子どもを中心に据えた公民館」の運営手法が評価され、第71回優良公民館文科大臣表彰を受賞しました。

2 高校生が本気で動き出す!～高校生×宮崎のカッコいい大人～ 11:25~11:55

猪俣 志保(宮崎県宮崎市) みやざきジョブシャドウイング実行委員会 代表  
川内 健二(宮崎県宮崎市) みやざきジョブシャドウイング実行委員会 副代表  
桑畑 夏生(宮崎県宮崎市) みやざきジョブシャドウイング実行委員会 副代表

県庁職員、市役所職員、高校教員、NPO法人職員、学生等で組織する「みやざきジョブシャドウイング実行委員会」が行うジョブシャドウイングが注目されている。ジョブシャドウイングとは、海外で行われているキャリア教育の手法で、働いている人にシャドウ(影)のように付き添い、仕事の様子を観察するというもの。県内で働く“カッコいい大人”の働く姿を見て、言葉を聞いて、高校生が「自分の将来について主体的に考え、動き出すこと」を目的にしている。「活躍する社会人の1日カバン持ち!」をキャッチフレーズに、2014年活動開始以来2019年3月で第10回を数えるという(参加高校生述べ85名、受入企業24社、H31.2.25現在)。

3 未来を織りなす人づくり  
～西郷どんの里「龍郷町」、地域ぐるみ青少年事業の特色～ 12:00~12:30

重田 美咲(鹿児島県龍郷町) 龍郷町教育委員会 主査

龍郷町は、西郷どんの妻「愛加那」の里です。奄美の自然・文化を活かした人づくりを目指しています。平成14年「地域ぐるみ青少年事業」(異年齢のふれあい活動、自然や伝統文化に触れる体験活動等)をスタートしています。平成17年度から「世界自然遺産の候補地」をきっかけに「龍郷町博物学講座」に、平成24年度からは、奄美群島の世界自然遺産登録に向け子ども達のプレゼン能力開発を目指しています。主催は「龍郷町教育委員会」です。